



令和2年4月22日

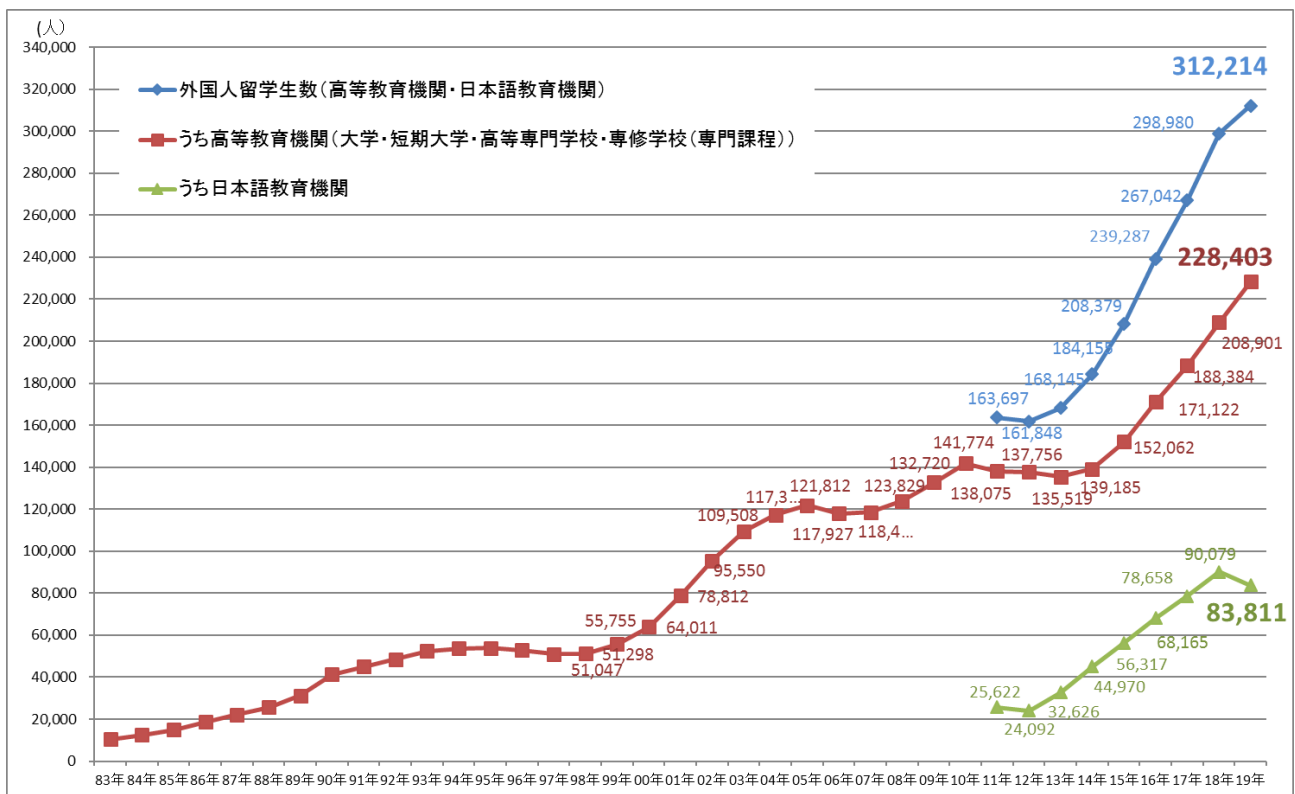
「外国人留学生在籍状況調査」及び「日本人の海外留学者数」等について

(独) 日本学生支援機構では、毎年海外から日本へ来る外国人留学生の在籍状況や日本人学生の海外留学状況等の調査を行っており、最新の調査結果が取りまとめられましたので、お知らせします。また、文部科学省では OECD 等における統計をもとに、日本人の海外留学者数を集計して、最新の状況を取りまとめましたので併せて公表します。

1-1. 外国人留學生数

(独) 日本学生支援機構では、毎年、国内の高等教育機関等における外国人留学生（在留資格「留学」で滞在している外国人学生）の5月1日時点の在籍状況等を調査しています。

外国人留学生在籍状況調査によると、2019（令和元）年5月1日現在の外国人留學生数は312,214人（対前年比13,234人（4.4%）増）であり、留學生数の多い国・地域は中国124,436人（対前年比9,486人増）、ベトナム73,389人（対前年比1,035人増）、ネパール26,308人（対前年比1,977人増）でした。



図：外国人留學生数の推移

主な出身国（地域）・留学生数

(各年5月1日現在)

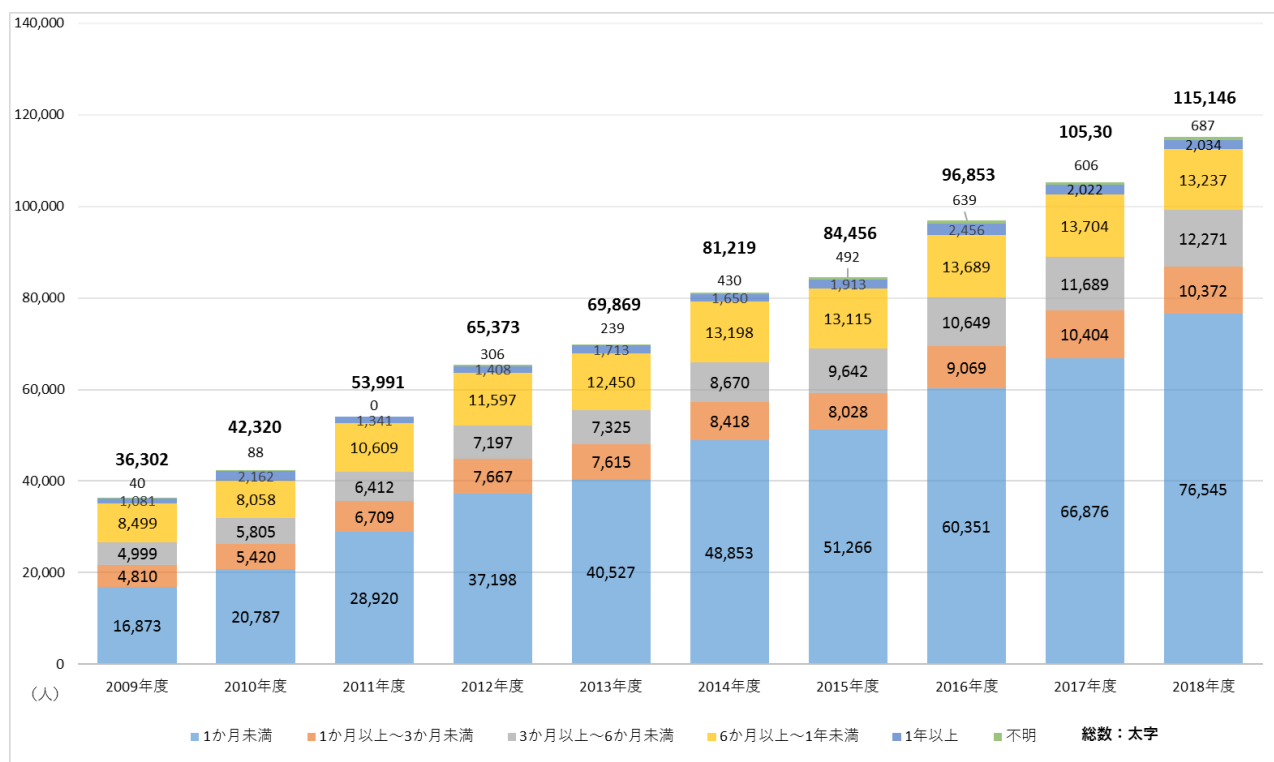
No.	国・地域	留学生数		前年度比増減	
		2019年度	2018年度	人数	増減率
1	中国	124,436	114,950	9,486	8.3%
2	ベトナム	73,389	72,354	1,035	1.4%
3	ネパール	26,308	24,331	1,977	8.1%
4	韓国	18,338	17,012	1,326	7.8%
5	台湾	9,584	9,524	60	0.6%
6	スリランカ	7,240	8,329	△ 1,089	△ 13.1%
7	インドネシア	6,756	6,277	479	7.6%
8	ミャンマー	5,383	5,928	△ 545	△ 9.2%
9	タイ	3,847	3,962	△ 115	△ 2.9%
10	バングラデシュ	3,527	3,640	△ 113	△ 3.1%
-	その他	33,406	32,673	733	2.2%
	合計	312,214	298,980	13,234	4.4%

1-2. 日本人の海外留学者数

○（独）日本学生支援機構による調査

（独）日本学生支援機構が実施している「協定等に基づく日本人学生留学状況調査」によると、大学等が把握している日本人学生の海外留学状況は、2018（平成30）年度で、115,146人（対前年度比9,845人増）となり、留学生数の多い国・地域は、アメリカ合衆国19,891人（対前年度比364人増）、オーストラリア10,038人（対前年度比159人増）、カナダ10,035人（対前年度比595人増）でした。

①留学期間別留学生数の推移



②主な留学先・留学生数

(単位: 人)

No.	国・地域	留学生数		前年度比増減	
		2018年度	2017年度	人数	増減率
1	アメリカ合衆国	19,891	19,527	364	1.9%
2	オーストラリア	10,038	9,879	159	1.6%
3	カナダ	10,035	9,440	595	6.3%
4	韓国	8,143	7,006	1,137	16.2%
5	中国	7,980	7,144	836	11.7%
6	イギリス	6,538	5,865	673	11.5%
7	台湾	5,932	5,187	745	14.4%
8	タイ	5,479	4,838	641	13.2%
9	フィリピン	4,502	3,700	802	21.7%
10	ドイツ	3,387	3,125	262	8.4%
-	その他	33,221	29,590	3,631	12.3%
	合計	115,146	105,301	9,845	9.3%

(出典及び留学生の定義) (独) 日本学生支援機構「協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果」
 対象は、日本国内の高等教育機関に在籍する学生等で、日本国内の大学等と諸外国の大学等との学生交流に関する協定等に基づき、教育又は研究を目的として、海外の大学等で留学を開始した者及び、在籍学校において把握している限りにおいて、協定に基づかない留学をした者。短期の交換留学等も含む。

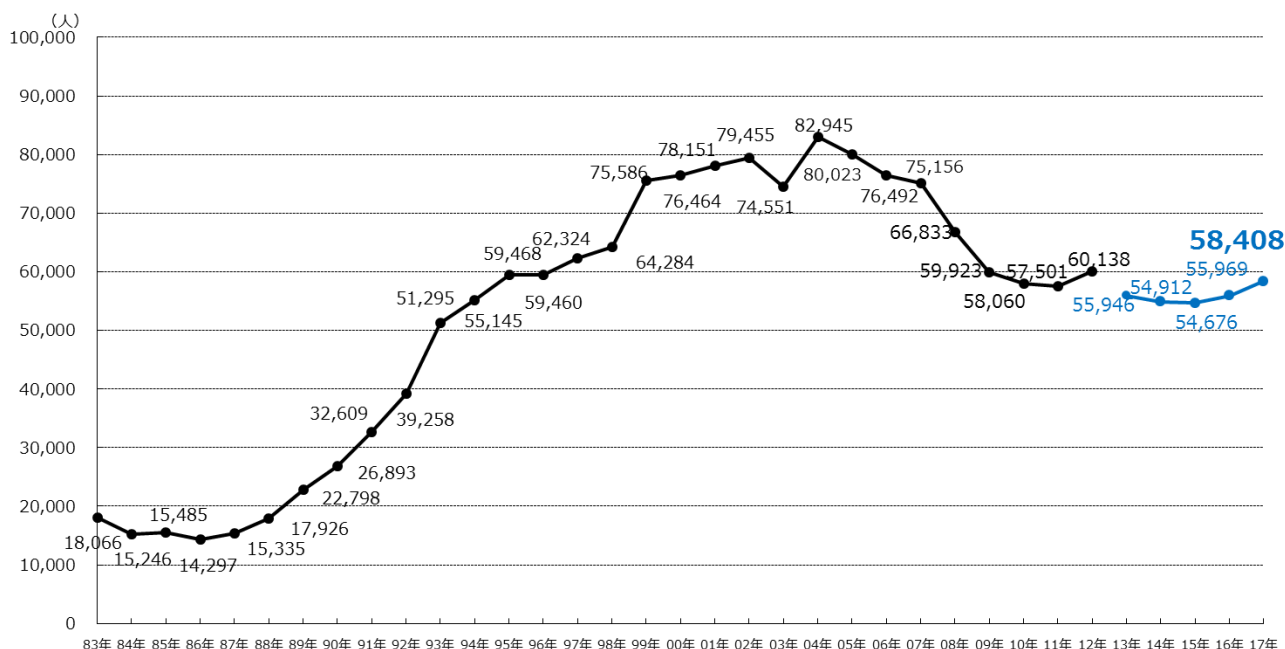
○OECD 等による統計

OECD、ユネスコ、米国国際教育研究所(IIE)等の2017(平成29)年統計による日本人の海外留学者数を集計したところ、58,408人(対前年比2,439人増)であり、留学者数の多い国・地域は、アメリカ合衆国18,753人、中国14,717人、台湾8,413人でした。

(注) OECD加盟国については、OECDが公表している「図表でみる教育(Education at a Glance)」、その他の国・地域については、ユネスコ統計局による統計やInstitute of International Education(IIE)「Open Doors」等、各国等が発表している数値をもとにしており、調査時点や調査対象は、国・地域によって異なります。

また、受入れ国の特定の日または特定の期間の在学者情報から収集したものであり、留学期間が1年に満たない学生や在学を必要としない交換留学プログラムに参加する学生も多いことから、実際の留學生数は報告される人数よりも多い可能性があります。

①留学者数の推移



※2012年統計までは、外国人学生(受入れ国の国籍を持たない学生)が対象だったが、2013年統計より、高等教育機関に在籍する外国人留學生(勉強を目的として前居住国・出身国から他の国に移り住んだ学生)が対象となったため、比較ができなくなっている。

②主な留学先・留学者数

(単位：人)

No.	国・地域	留学者数		前年比増減	
		2017年	2016年	人数	増減率
1	アメリカ合衆国	18,753	18,780	△ 27	△ 0.1%
2	中国	14,717	13,595	1,122	8.3%
3	台湾	8,413	7,548	865	11.5%
4	イギリス	2,846	2,944	△ 98	△ 3.3%
5	オーストラリア	2,244	1,748	496	28.4%
6	ドイツ	1,816	1,797	19	1.1%
7	カナダ	1,665	1,563	102	6.5%
8	フランス	1,649	1,659	△ 10	△ 0.6%
9	韓国	1,455	1,416	39	2.8%
10	ブラジル	1,111	935	176	18.8%
-	その他	3,739	3,984	△ 245	△ 6.1%
	合計	58,408	55,969	2,439	4.4%

(出典及び留学生の定義)

- ・ OECD「Education at a Glance」及びユネスコ統計局
2013年統計より、高等教育機関に在籍する外国人留学生（勉学を目的として前居住国・出身国から他の国に移り住んだ学生）が対象。2012年統計までは、外国人学生（受入れ国の国籍を持たない学生）が対象。2012年統計までは、外国人学生（受入れ国の国籍を持たない学生）が対象。
- ・ IIE「Open Doors」
アメリカ合衆国の高等教育機関に在籍している、アメリカ市民（永住権を有する者を含む）以外の者。
- ・ 中国教育部
学生ビザ（Xビザ《留学期間が180日以上》）又は訪問ビザ（滞在180日未満）等で中国の大学に在学している者。
- ・ 台湾教育部
台湾の高等教育機関に在籍している者（短期留学生を含む）。

<担当> 高等教育局学生・留学生課留学生交流室
政策調査係（内線 3360、3433）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3360（直通）